

あなたにぴったりの大学が、  
日本にあるとは限らない。



# 海外大学進学

海外大学も進路の選択肢にいれてみませんか？  
返済不要の奨学金も、実はたくさんあります。

例えば...

**国費 海外留学支援制度** (学部学位取得型) の場合 **返済不要**

支援内容

最大総額約 **400万円/年** を支給

奨学金月額: 59,000円~118,000円

授業料: 年間250万円を上限とする実費額

※支援額は、留学先の国、地域により異なります。

※支援額は、政府予算の成立状況等により変更する場合があります。

対象者

海外の大学で「学士号」を取得する  
課程に直接進学する方

※その他にも要件がありますので、詳細は右の  
QRコードより確認ください。

支援期間

原則4年間

採用人数

45名 (2021年度募集時)



実は欧州やアジアの大学は日本の大学と同程度の  
費用のことが多く、奨学金も様々あります。  
詳しくは奨学金やイベント情報も満載の、こちら  
のサイトをチェック!

海外留学支援サイト

<http://ryugaku.jasso.go.jp/>



トビタテ! 留学JAPAN  
海外進学TOPページ

<https://tobitate.mext.go.jp/overseas>



## <海外大学進学者の声> 挑戦してよかった! 世界視野の進路選択。

### 日本の労働生産性向上を目指しシンガポールへ



#### 南 佑弥さん

加藤学園暁秀高等学校卒業  
シンガポール国立大学Business School  
学部2年生

私の留学の目標は、日本の直面する労働力人口減少、生産性向上に向けた解決策を模索することです。正規留学生として現地で生活し、また起業家と交流することなどを通じ、非常に優秀な人材が多く、政府も非常に効率的なシンガポールから学ぶことが多くあります。

体験談を読む▼



### 人々の生活基盤を支える交通工学の最高峰で学ぶ



#### 三宅 諒人さん

慶應義塾湘南藤沢高等部卒業  
University of Leeds  
School of Civil Engineering イギリス

高校で米国留学したり、3.11被災地に関わる中で、社会基盤工学・交通工学といった人々の生活基盤となる専門家として世界で活躍したいと考えるようになり、同大学に進学。留学生活を通じ、目標に向けて、常にポジティブな思考をもって努力できるようになりました。

体験談を読む▼



## SUPPORT

## “世界の大学への第一歩”を応援する「お役立ちガイド」



無料でプロに相談!  
留学相談ホットライン

生徒・学生はもちろん、保護者、先生、どなたでも利用可能。準備のこと、学校のこと、生活のこと...ベテラン留学カウンセラーに海外進学について自由に相談できます。

電話相談

# 03-6228-1512

受付時間：火・金 13:00-17:00

オンライン相談

下記「海外大学進学お役立ちガイド」内の  
フォームからどうぞ!

### ●セミナー動画配信

海外大学進学の事例や、費用比較、奨学金の紹介など留学のスペシャリストによる動画を配信中。



### 📶 オンラインイベント開催

海外の大学の授業やキャンパスの様子をオンラインで体験できる「模擬留学」や「キャンパスツアー」、人気急上昇中のアジア・欧州の大学進学セミナー、奨学金セミナーなど随時開催予定。詳しくは、お役立ちガイドのニュース欄をチェック!



詳細は  
コチラ

トビタテ! 留学JAPAN 公式サイト内

## 高校生のための海外大学進学 お役立ちガイド

[https://www.tobitate.mext.go.jp/hs/bachelor\\_degree/](https://www.tobitate.mext.go.jp/hs/bachelor_degree/)



(留学相談ホットラインや説明会の案内の他、国別留学ガイドや体験談など、海外大学進学のためのお役立ち情報を掲載しています)

## SCHEDULE

## 海外大学進学までの準備ステップ

※参考イメージ(学部生の場合)

高校1年生~2年生前半

学校の勉強や課外活動等に打ち込みつつ、幅広く情報収集!

海外進学関連のイベントに参加したり、トビタテのHP(海外進学準備ガイド)を見て情報収集。進学したい国の候補ごとに、どんな選考があるかチェック! 必要なテスト(TOEFL/IELTSなど)に向けた勉強をスタート。学校の勉強や興味のあることに挑戦したり、夢中になれることに打ち込むことも大切。

高校2年生後半

志望校を絞り、受験に向けたテスト対策などを本格化!

進学したい国や大学のタイプ、専攻分野について絞り始めよう。志望する大学のサイト等で情報収集し、志望校リストを作成、エッセイを書き始めよう。必要なテスト(TOEFL/IELTSなど)を受験し、目標スコアを意識した勉強を本格化。

高校3年生後半

出願に向けた書類の準備を整える!

志望大学受験に向けた詳細なスケジュールを確認、出願書類の準備をスタート。学校の先生に、推薦状、成績証明書など必要な準備を依頼しよう。先輩海外大学生による受験対策サービスや専門の学校などを通じて、エッセイの添削や面接の対策をすすめよう。

高校3年生後半~卒業後

志望大学に出願!

(結果により)入学する大学を決定後、渡航や入学に必要な手続き(支払い、ビザ取得など)を進める。